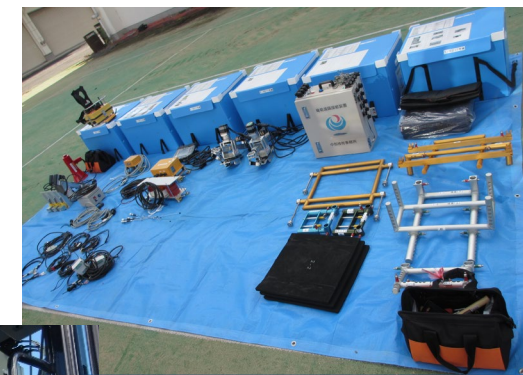


国土交通省では、土砂災害の現場で復旧作業にあたるオペレーターの二次災害回避、また、近年、建設現場が抱えるオペレーター不足や作業環境の向上といった課題を解決する手段としてバックホウの遠隔操作化を導入しており、装置の紹介や体験を踏まえた講習を開催しました。

- 開催日時 令和4年12月6日(火) 9:15~16:00
- 実施場所 中部技術事務所構内(名古屋市東区大幸南1-1-15)
- 参加者 災害時協力業者43社69名、職員4事務所8名
- 内容 中部技術事務所保有のバックホウ及び簡易遠隔操縦装置を用いた遠隔操作や装置脱着



“遠隔”からモニターを介して操作、あるいは“現場”で目視にて操作したりと、バックホウのリモコン操作を体感！！



【簡易遠隔操縦装置】
普通のバックホウに簡単に装着できて、「リモコン操作式に大変身！！」という装置なのです。



“簡易遠隔操縦装置”の取付け状況を見えています。